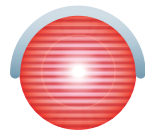
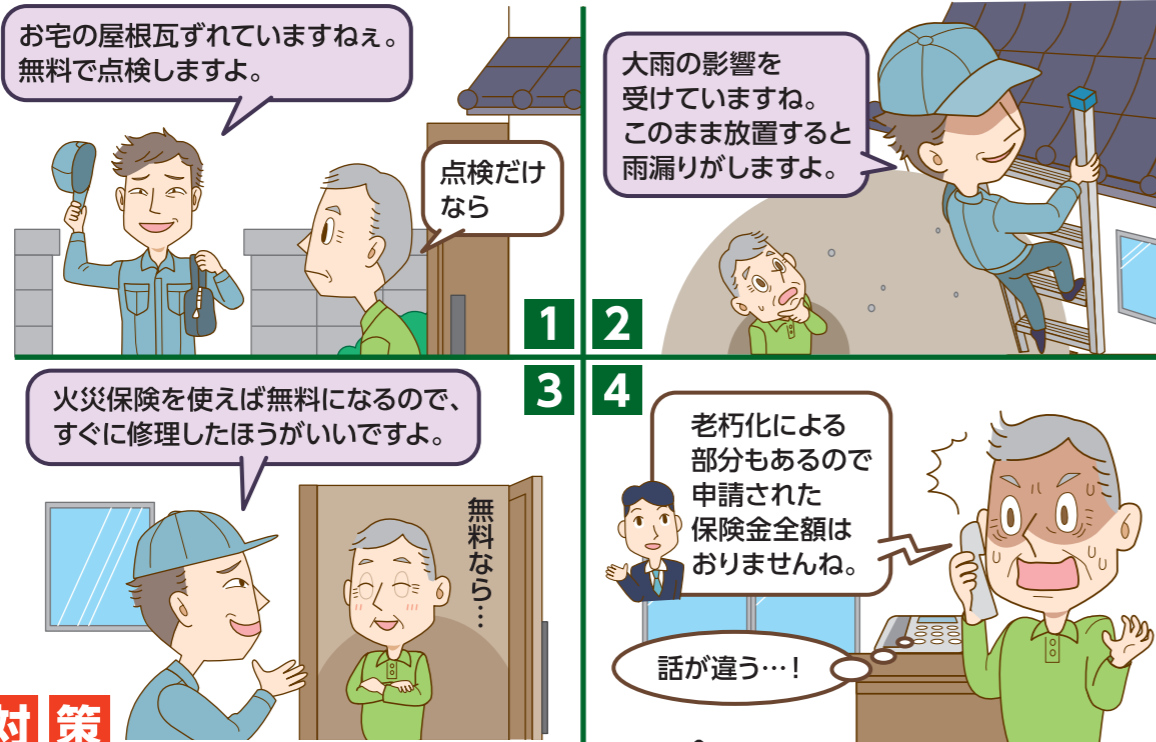


悪質商法の手口にシグナル点灯! 「あれっ?おかしいな?」と思ったら、すぐ相談!



「このままだと大変なことになる」など不安をあおる文句で契約を迫られた!

点検商法



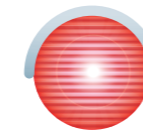
対策

- ◆その場で判断しない。
- ◆少しでもおかしいと思ったら、消費生活センターや身近な人に相談する。

気づきのシグナル

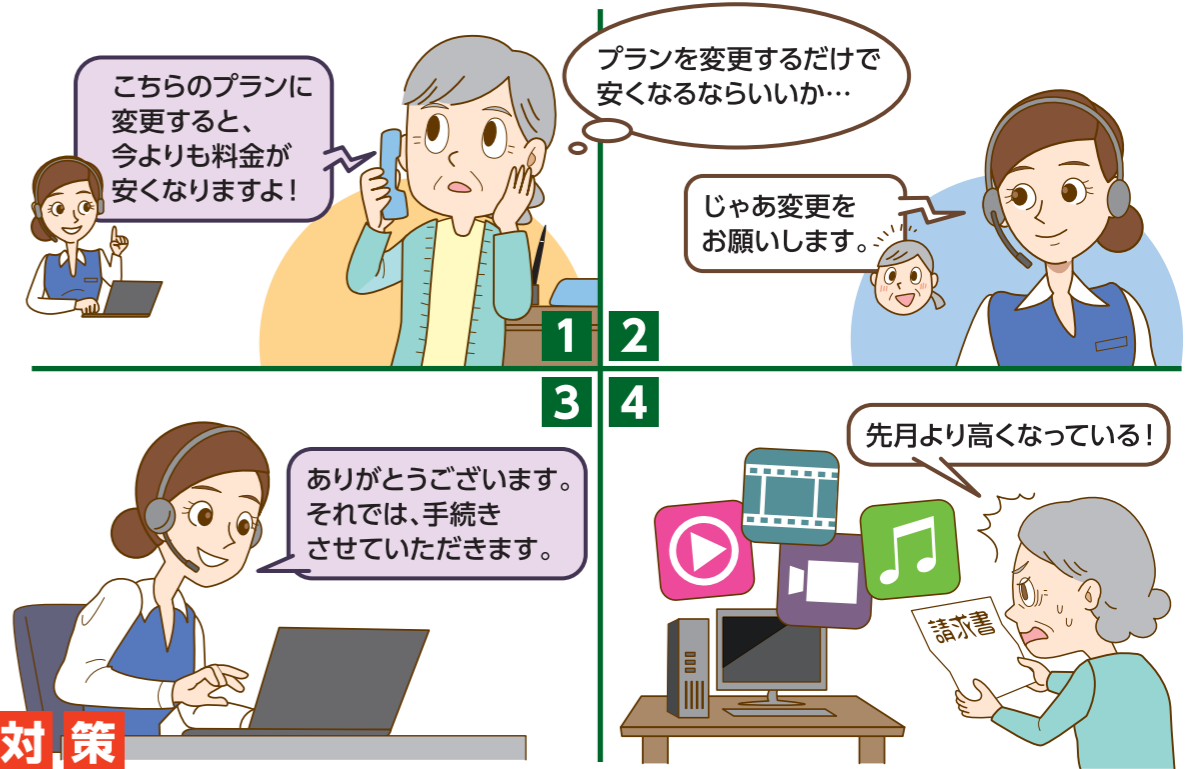
- 見慣れない工業者がたびたび出入りしていないか気にかける。「本当に必要なの?」など周りからの声掛けで被害に気付くことも。

! 外壁・床下などでも無料点検によるトラブルがあります。



「安くなる」はずが、前より高額になった!

インターネット接続の契約トラブル



対策

- ◆事業者の説明をうのみにせず、契約内容をしっかり確認する。
- ◆必要がなければきっぱり断る。

気づきのシグナル

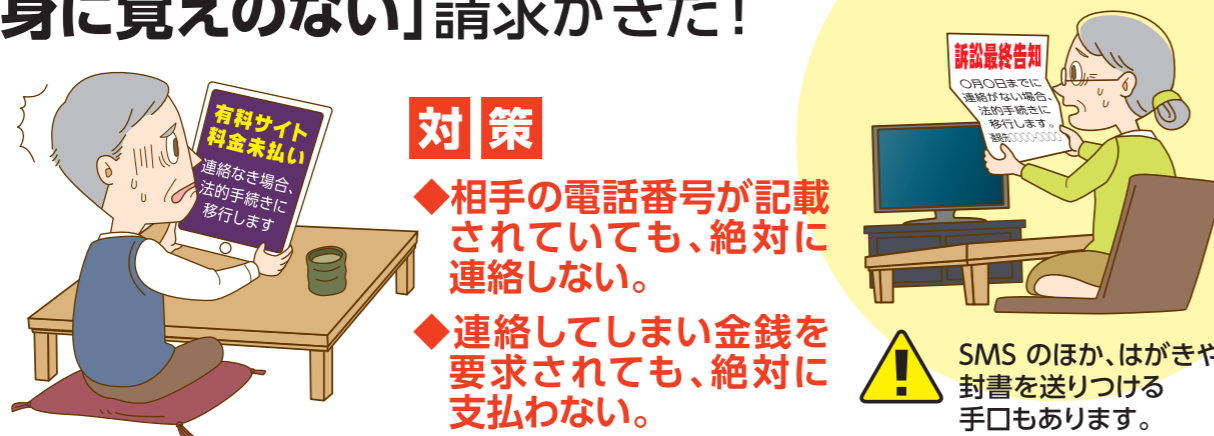
- 見慣れない契約書や請求書がないか気にかける。小さな変化を見逃さず、本人に「何か困っていませんか?」と声をかける。

! 通信回線契約には、クーリング・オフ制度の適用がありません。電気通信事業法により「初期契約解除制度」などの類似した制度があります。



「身に覚えのない」請求がきた!

架空・不当請求



対策

- ◆相手の電話番号が記載されていても、絶対に連絡しない。
- ◆連絡してしまい金銭を要求されても、絶対に支払わない。

! SMSのほか、はがきや封書を送りつける手口もあります。

気づきのシグナル

- 困ったりおびえた様子がないか日頃から気にかける、積極的に声をかける。



「お試し価格」で購入したら、「定期購入が条件」だった!

通販トラブル



対策

- ◆通信販売で商品を購入する際は、注文する前に購入・返品条件を確認する。

! 通信販売には、法律上のクーリング・オフ制度はありません。



「格安修理」のはずが、思わぬ高額請求に!

水回り修理トラブル



対策

- ◆あせって修理を依頼せず、複数の事業者から見積もりを取って検討する。